

第1770号

2015年9月27日

日本共産党根室市議団

根室市宝林町4-203

TEL 23-6023

FAX 24-1684

9月定例月議会特集その2

今週の市議団ニュースでは、9月定例月議会での常任委員会ならびに補正予算審査特別委員会での、日本共産党議員の質疑を中心にお伝えします。

総務常任委員会

総務常任委員会は17日（木）に行われました。日本共産党の委員は鈴木一彦議員です。

総務常任委員会に諮られた議案は5本。そのうち、いわゆる「マイナンバー制度」に関わる議案が2本ありました。

根室市個人情報保護条例

例

市民の個人情報取り扱いについて定めた条例です。

このたび、「マイナンバー制度」の実施にあたり、これまで定めがなかった「マイナンバーが付された情報」についての取り扱いを新たに規定しました。

「マイナンバー制度」そのものは、国家による国民の一元管理や個人情報

を危機にさらすことな

ど、たいへん問題点の多い制度ですが、今回の条例改正は、対象となる個人情報

根室市手数料条例

「マイナンバー制度」が導入されるため、すべての市民（国民）に氏名、住所、生年月日、性別の基本4情報と、マイナンバーが記載された「通知カード」が配布されます。また、希望者には、それらの情報のほか本人の写真やICチップが搭載された「個人番号カード」も配布されます。

今回の条例改正では、「通知カード」の再交付手数料500円と「個人番号カード」の同800円が新たに加えられました。

鈴木議員は、「通知カード」が本人の意思とは関係なく、いわば強制的に配布されるものだから、再交付にあたっては市民負担を求めざるを得ない」と主張し、反対しました。

補正予算審査特別委員会

補正予算審査特別委員会は18日（金）に行われ、日本共産党からは神忠志議員が委員となりしました。

今回の補正予算にも

「マイナンバー制度」に関連した予算が組まれています。

神委員は、市町村や市民にメリットのないこの制度を国の政策で進めるのなら、国が100%財源措置を講じるべきだと指摘しました。

今後の議会日程

神委員はまた、個人情報

が真に守られるのかを

その中で、法第27条に

基づくシステム改修の

「評価報告書」がどうな

っているのかと質疑。市

側は、「11月以降に実施さ

れる住民基本台帳分（基礎項目）については、法

に基づき平成26年3月に

国の「第3者委員会」から

評価を受けている」と

答弁しました。

一般会計

総務費、民生費、教育費など、一般会計のすべての歳出と歳入を審査します。

特別会計と企業会計

国保、介護、後期高齢者などの6つの特別会計と、港湾、水道、下水道、病院の4つの企業会計を審査します。

の審査は9月28日から10月1日までの4日間で、日本共産党からは鈴木一彦議員と橋本竜一議員、の審査は9月28日から30日までの3日間で、神忠志議員がそれぞれ審査にあたります。

10月2日（金）は本会議で、決算審査の採決や意見書案の審議・採決などが行われます。決算委員会、本会議とも公開されているので、ぜひ傍聴に来て下さい。